

平成17年度決算 一般会計・特別会計・企業会計

総額 123億586万円

9月定例会には、一般会計及び国民健康保険特別会計他6つの特別会計について、平成17年度決算の認定が議案として提出され、各常任委員会へ付託して審査しました。

この決算審査に当たっては、予算の目的に、適正かつ効率的に執行されたか。町民のために、どのような事業を行なったか。事業を行なった効果が発揮されているかを主に眼に置き審査しました。

一般会計の決算額は、歳入69億661万円（前年度対比91・4%、△6億4837万円）。

歳出66億4264万円（前年度対比91・5%、△6億1458万円）となっています。

前年度に対して約1割減となっている原因としては、前年度においては、境デイサービスセンター、本郷保育園建設工事等があったためです。

歳入総額と歳出総額の

差額から翌年度へ繰り越すべき一般財源を控除した実質収支額は2億6073万円、（前年度対比94・8%、△1419万円）となっています。

公債費比率（借入金返済額の割合）については12・4%（前年度対比△2・4%）となっています。また、公営企業会計や一部事務組合に繰出、負担等を含め、実質的な公債費が標準的な財政規

模に占める割合を示した実質公債比率は、15・1%となっています。

町制50周年事業が実施されました。
事業費：366万円



諏訪南清掃センター運営費の負担を
しました。
負担金：1億2,978万円



平成17年度各種会計別決算額

会計名		歳入	歳出	差引残額	
一般会計		69億0,661万円	66億4,264万円	2億6,396万円	
特別会計	国民健康保険	11億9,856万円	10億9,889万円	9,968万円	
	老人保健	15億5,888万円	15億5,888万円	0	
	有線放送電話	8,062万円	7,574万円	488万円	
	観光貸付事業	2億7,530万円	2億7,454万円	76万円	
	富士見財産区	536万円	432万円	104万円	
企業会計	水道事業	収益的収支	7億5,971万円	5億7,328万円	1億8,643万円
		資本的収支	5,555万円	3億7,942万円	△3億2,388万円
	下水道事業	収益的収支	13億0,857万円	11億0,821万円	2億0,036万円
		資本的収支	1億4,077万円	5億8,994万円	△4億4,917万円
合計		122億8,993万	123億0,586万		

(注1) 端数を四捨五入したため、差引残額が一致しない箇所があります。

(注2) 企業会計、資本的収支欄△部分については、積立金等で補填しています。